NEWS RELEASE

令和 8 年 10 月 7 日

各位

ウィルビー株式会社
建材事業本部

アーバンスポーツ用コンクリート床の仕上工法「シールハード ASC 工法」で特許を取得
― 雨水や摩耗に強い耐久性と、スケートボードに最適な滑走性を両立

ウィルビー株式会社（本社：石川県金沢市、代表取締役：加藤肇夫）は、屋外スケートパーク等のアーバンスポーツ施設向けに独自開発したコンクリート路面仕上工法**「シールハード ASC 工法」**について、このたび特許第 7932161 号を取得いたしました。

■ 開発の背景と課題

スケートボードの普及に伴い屋外アーバンスポーツ施設の整備が進む一方、従来のコンクリート路面は雨水や紫外線、ウィール（車輪）による摩擦によって劣化しやすい課題がありました。また、一般的な浸透性表面強化剤は単体では水分影響を受けやすく、屋外での長期的な性能維持が困難でした。

■ 特許工法**「シールハード ASC 工法」**の特長

東金沢スポーツ広場（金沢市）のコンクリート路面改修を機に開発。表層の脆弱層を事前研磨で除去後、浸透性表面強化剤「シールハード」（米国ラティクリート社製）と浸透性吸水抑制剤「アクアペル・プラス」（同社製）を複合施工します。

※旧来「シールハード SKP 仕様」としておりましたが特許取得を機に「シールハード ASC 工法」に改称しました。

1. 高耐久・耐候性：
   内部を緻密化する強化剤と吸水抑制剤の相乗効果で、過酷な屋外でも劣化を長期間抑制。
2. 理想の滑走性と安全性：
   事前研磨と緻密化により、抵抗の少ない滑らかな走行面を形成し、転倒時の擦過傷も軽減。
3. ノンフィルム仕様：
   塗膜を作らずコンクリートと一体化するため、衝撃による剥離・めくれが発生しません。

■ 採用実績

令和 4 年以降、東金沢スポーツ広場をはじめ関東から沖縄まで全国 30 件以上の新設・改修パークに採用され、「ウィールの走りが格段に良い」「維持管理が容易」と高い評価を得ています。

■ 取得特許の概要

・特許番号：特許第 7932161 号　・登録日：令和 8 年 9 月 30 日
・発明の名称：アーバンスポーツ用コンクリート床の仕上工法（※登録証記載の正式名称）
・特許権者：ウィルビー株式会社

↑施工で使用するシールハードとアクアペル・プラス

↑施工完了初期の降雨時のコンクリート路面

お問い合わせは、ウィルビー株式会社（https://will-b.jp TEL076-237-7667） 建材事業本部まで